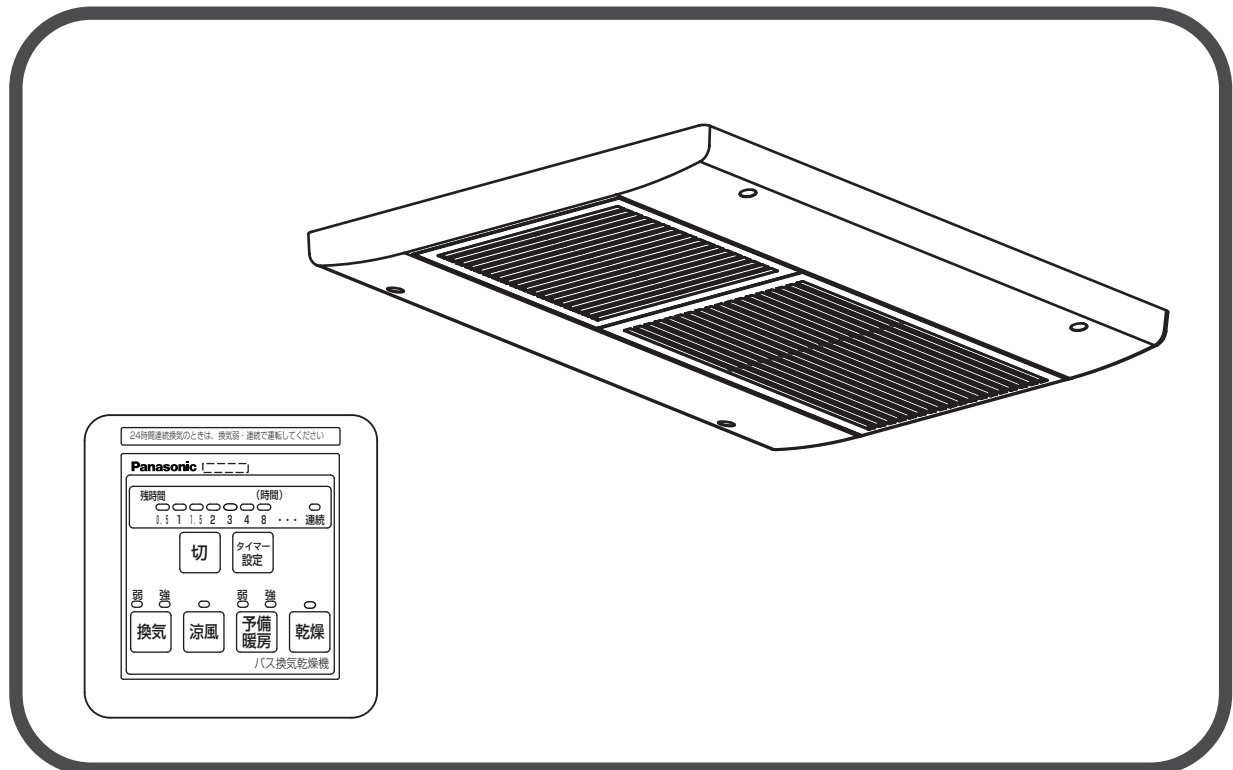
Panasonic

特定保守製品

バス換気乾燥機
取 扱 説 明 書

品番　FY-13UG3（単相100V）
　　　FY-22UG3（単相200V）

工事説明書別添付

このたびはパナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- ●取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- **●ご使用前に「安全上のご注意」（2～3ページ）を必ずお読みください。**
- ●この取扱説明書は、大切に保管してください。
- ・この取扱説明書に記載されていない方法で使用され、それが原因で故障を生じた場合は、商品の保証を致しかねますのでご注意ください。

もくじ

安全上のご注意 ……2～3
各部の名前(品番表示位置)と使いかた ……4
使いかた ……5～8
故障かな!? ……8
お手入れのしかた ……9
アフターサービス ……10～11
特定保守製品と点検 ……12～13
仕様 ……裏表紙

【お知らせ】

本製品は、消費生活用製品安全法（消安法）で指定される「特定保守製品」です。
この製品の所有者は消安法上、点検期間中に法定点検（有償）をおこなうことが求められています。

安全上のご注意 （必ずお守りください）

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
注意	「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。（次は図記号の例です）

	してはいけない内容です。
	実行しなければならない内容です。

⚠警告

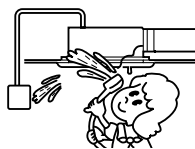
■絶対に分解したり修理・改造しない

分解禁止

火災・感電・けがの原因となります。

修理はお買い上げの販売店・工事店またはこの説明書に記載の「修理ご相談窓口」へご相談ください。

■本体各部に直接水やお湯、かび取り剤などをかけない

禁止

ショートや感電のおそれがあります。

■食用油、動物系油脂、機械油、ドライクリーニング油、アロマオイル、パーマ液、ベンジン、シンナー、ガソリン、樹脂（セルロース系）などの付着した衣類は、洗濯後でも絶対に乾燥運転をしない

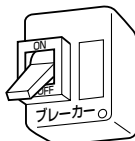
禁止

油の酸化熱による、自然発火や引火のおそれがあります。

■内釜式風呂を設置した浴室に取り付けない

禁止

排気ガスが浴室内に逆流し、一酸化炭素中毒を起こすおそれがあります。

■お手入れの際は、分電盤のブレーカーを切る

感電やけがをするおそれがあります。

■分電盤のブレーカーをぬれ手で切／入しない

ぬれ手禁止

感電のおそれがあります。

⚠注意

■本体は、しっかり取り付いているか、確認する

落下により、けがをするおそれがあります。

■お手入れの際は、ゴム手袋を使用する

ゴム手袋をしないと、けがをする原因となります。

■部品は確実に取り付ける

確実に取り付けないと、落下によりけがをするおそれがあります。

⚠注意

■お手入れの際は、安定した踏み台を使う

安定した踏み台を使わないと、バランスをくずして転倒し、けがをする原因となります。

■吹出グリル・吸込グリルをはずしてファンやヒーターに触れたり、指や棒をいれない

接触禁止

けが、やけどのおそれがあります。

■点検期間中に法定点検を受ける

経年劣化により、発火、けがをするおそれがあります。

●ご使用になる前に必ず所有者登録をしてください。

■使用を終了した製品は放置せず、撤去する

万一の場合、落下により、けがをするおそれがあります。

■衣類吊り下げ用パイプには布団を干さない

禁止

吹出口との距離が近くなり、変色のおそれがあります。

■設置工事は必ず専門の工事業者に依頼する

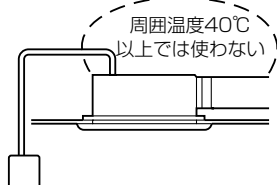
けがをするおそれがあります。

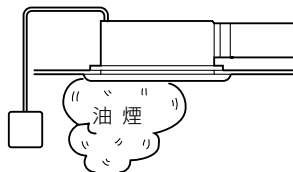
お願い

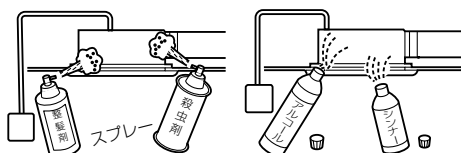
■ルーバーをタオルなどでふさがないでください。

故障の原因になります。

■本体の周囲が40℃以上にならないようにしてください。

モーターの寿命を縮めたり、故障の原因になります。

■本体や吸込グリルの下で油煙を発生させないでください。

故障の原因になります。

■本体や吸込グリルの下で有機溶剤やスプレーを使わないでください。

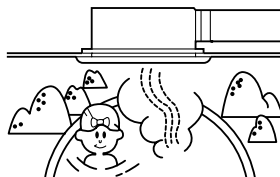
故障の原因になります。

■リモコンは浴室の外（脱衣室など）に取り付けられているか確認してください。

故障の原因になります。

■効果的な換気のため、給気口があるか確認してください。

■密閉性や断熱性の悪い浴室においては、バス換気乾燥機の性能が十分に発揮できない場合があります。

■浴室で温泉水などを入れて運転しないでください。

故障の原因になります。

■スチームサウナ・ミストサウナ付きの浴室では使用できません。

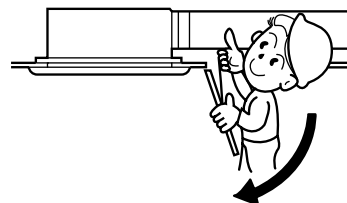
故障の原因になります。

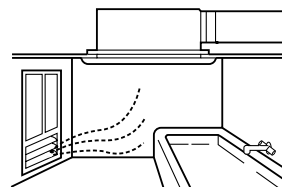
■本体に洗濯物をつり下げないでください。

故障の原因になります。

■ヒーターの周辺部が熱により変色する場合がありますが、異常ではありません。

■保守点検・修理のため、点検口があるか確認してください。

点検口がないと保守点検・修理ができないことがあります。

■入浴後は必ず換気運転をおこなってください。

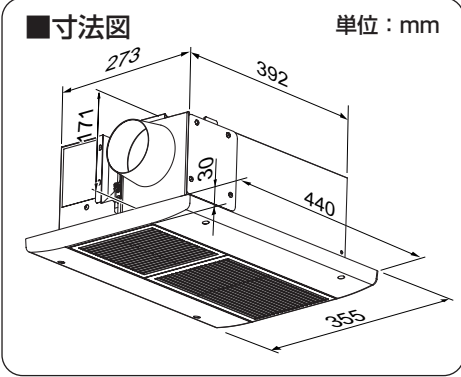
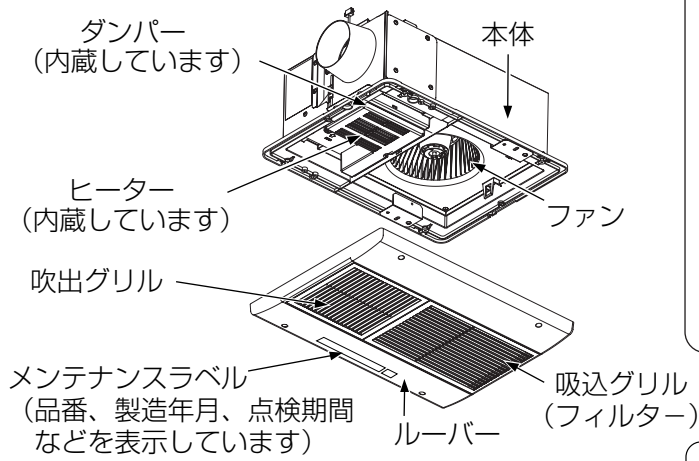
水滴がついたまま長時間運転をおこなわないと、かびの発生原因となります。

■最初に運転するときや、長時間お使いにならなかったあと運転するときなど、ニオイがすることがありますが、これはヒーター表面の付着物がやけるためで異常ではありません。

各部の名前（品番表示位置）と使いかた

お願い **品番をご確認ください。**（修理依頼などのアフターサービスをご利用の際に、品番が必要になります）

品番はリモコンに記載してあります。

■本体

■寸法図　単位：mm

■リモコン

品番表示
FY-13UG3
FY-22UG3

24時間連続換気のときは、換気弱・連続で運転してください
Panasonic
残時間　（時間）
0.5 1 1.5 2 3 4 8 ・・・ 連続
切　タイマー設定
弱 強　弱 強
換気　涼風　予備暖房　乾燥
バス換気乾燥機

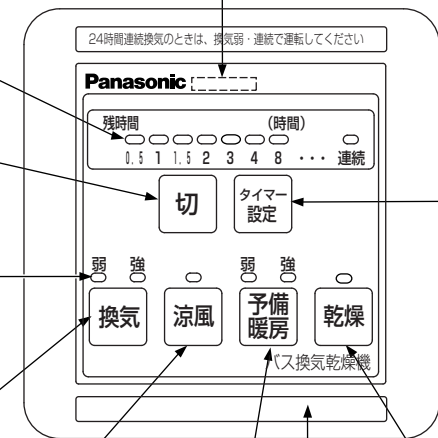
残時間表示
タイマー運転の残時間を表示します。

「切」ボタン
運転を停止します。

運転ランプ
運転時点灯します。

「換気」ボタン（5ページ）
浴室の換気時に使用します。
- 1回押すごとに換気（強←→弱）の順に切り換わります。
  24時間連続換気のときは、換気弱・連続で運転してください。

「涼風」ボタン（5ページ）
入浴中の涼しさを得るときに使用します。
※冷房ではありません。

「予備暖房」ボタン（5ページ）
入浴前の予備暖房時に使用します。
- 1回押すごとに予備暖房（強←→弱）の順に切り換わります。
  ※入浴時は停止してください。
  循環風により、寒さを感じる場合があります。

ガイドラベル
（問い合わせ先など を表示しています）

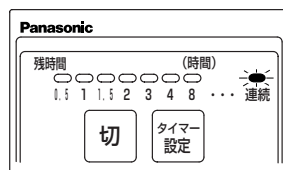
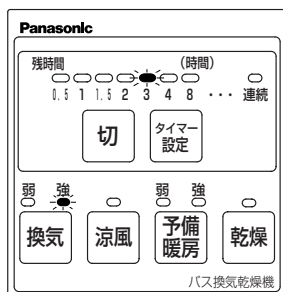
「タイマー設定」ボタン
タイマー運転の残時間を設定します。
最大8時間までタイマー運転できます。
※ただし、換気は連続運転できます。
- 1回押すごとに、残時間表示が1目盛りづつ増えます。
  1秒以上押し続けると、残時間が連続して増えます。
  ※8時間の次は0.5時間となります。
  ただし、換気は8時間の次は連続、連続の次は0.5時間となります。
- 一度設定した残時間は、運転モードごとに記憶します。
  ※残時間を記憶するのに約1秒かかります。
  ※次に運転をおこなうときは、前回の設定時間が表示されます。設定時間を変更したいときは、もう一度「タイマー設定」ボタンを押してください。
- 残時間を途中で変更したときは、その時点から残時間は再スタートします。

「乾燥」ボタン（6ページ）
乾燥運転をします。

■このバス換気乾燥機は次の4つの運転モードでご使用になれます。

運転モード	用　　途	運転状態	
		ファン	ヒーター
乾　燥	●衣類の乾燥	運転	運転
予備暖房（強/弱）	●入浴前の浴室の暖房	運転	運転
涼　風	●入浴中の涼感を得る（冷房ではありません）	運転	停止
換　気（強/弱）	●浴室の換気	運転	停止

使いかた

1. 換　気

① 換気 を押すと、換気強（弱）運転を始めます。

さらに 換気 を押すと、換気弱（強）運転を始めます。

※強または弱のランプが点灯し、残時間が点灯します。
（初期設定は換気強運転、3時間になっています）

②残時間を変更する場合には タイマー設定 を押してください。

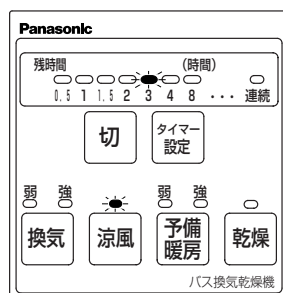
③8時間が点灯しているときに タイマー設定 を押すと、連続運転となります。

④残時間がなくなると停止します。

⑤途中で停止する場合は 切 を押してください。

※入浴後は必ず換気運転をおこなってください。水滴がついたまま長時間運転をおこなわないと、カビの発生原因となります。

●機器が浴室内の湯気を吸い込むと、機器本体内部に結露し、水滴が落ちることがあります。

2. 涼　風

① 涼風 を押すと、涼風運転を始めます。

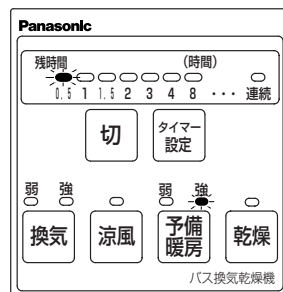
※運転ランプが点灯し、残時間が点灯します。
（初期設定は3時間になっています）

②残時間を変更する場合には タイマー設定 を押してください。
（連続運転はできません）

③残時間がなくなると停止します。

④途中で停止する場合は 切 を押してください。

●機器が浴室内の湯気を吸い込むと、機器本体内部に結露し、水滴が落ちることがあります。

3. 予備暖房

※入浴前に運転しておきますと、あらかじめ浴室内を暖めておくことができます。
入浴時は停止してください。循環風により寒さを感じる場合があります。

① 予備暖房 を押すと　予備暖房強（弱）運転を始めます。

さらに 予備暖房 を押すと、予備暖房弱（強）運転を始めます。

（初期設定は予備暖房強運転になっています）
※強または弱のランプが点灯し、残時間が点灯します。
（初期設定は0.5時間になっています）

②残時間を変更する場合には タイマー設定 を押してください。
（連続運転はできません）

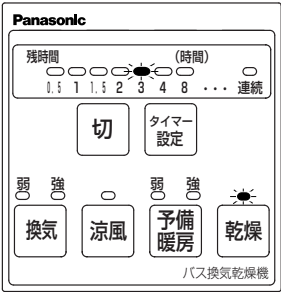
③残時間がなくなると停止します。

④途中で停止する場合は 切 を押してください。

※運転が停止したあと、ヒーター冷却のためファンが約10秒間運転します。

●浴室の広さや断熱性・室温・外気温により、室温がほとんど上昇しないことがあります。

使いかた（つづき）

4. 乾　燥

① [乾燥] を押すと、乾燥運転を始めます。

※運転ランプが点灯し、残時間が点灯します。
（初期設定は3時間になっています）

②残時間を変更する場合には [タイマー設定] を押してください。

（連続運転はできません）

③残時間がなくなると停止します。

④途中で停止する場合は [切] を押してください。

※運転が停止したあと、ヒーター冷却のためファンが約10秒間運転します。

■衣類乾燥時間のめやす

衣　類		例　1	例　2
		数　量	数　量
ワイシャツ		1	2
パジャマ（上下）		1	1
半袖木綿メリヤスシャツ		2	2
ブリーフ		4	4
くつ下		2	2
枕カバー		1	1
トレーニングウェア（上下）		1	1
作業服（上下）		ー	1
合　計		2.0kg	3.0kg
乾燥時間	FY-13UG3	2時間20分	2時間35分
	FY-22UG3	2時間	2時間15分

〈測定条件〉

●気温20℃　湿度60%

●洗濯物は脱水機で5分間脱水したものを使用

●衣類乾燥時間は、浴室が乾燥している場合の時間

●浴室サイズ

FY-13UG3	1.25坪タイプ	床寸法：1.6m× 2m
FY-22UG3	1.5坪タイプ	床寸法：1.6m×2.4m

〈ご参考〉

●冬期（気温5℃　湿度60%）の場合
FY-13UG3: 表に比べて40～60%程度長くかかります。
FY-22UG3: 表に比べて20～30%程度長くかかります。

●梅雨時（気温25℃　湿度80%）の場合
FY-13UG3: 表に比べて10～30%程度長くかかります。
FY-22UG3: 表に比べて 5～15%程度長くかかります。

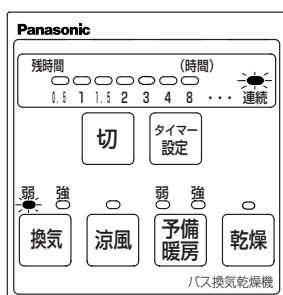
●浴室サイズの基準より床寸法の大きいサイズに使用すると、さらに時間が長くかかります。

●乾燥時間は浴室の広さや種類・室温・外気温・洗濯物の種類や量・脱水状態により異なります。

●密閉性や断熱性の悪い浴室においては、バス換気乾燥機の性能を十分に発揮できないため、乾燥時間のめやすより長く設定してください。

乾燥時間を短くするために次のことをしていただくと効果的です

○浴槽に風呂フタをしてください。
○浴室が水滴でぬれているときは、あらかじめ乾いた布などでふきとってください。
○洗濯物は十分脱水してください。
○洗濯物どうしが密着しないようにすき間を開けてください。
○洗濯物の位置を途中で入れ替えてください。
○乾きにくい洗濯物（厚手の木綿類など）は温風のよく当たる付近の衣類吊り下げ用パイプに吊すと早く乾燥します。
○ズボンなど背丈の長いものは足もとの乾きが遅くなりますので、折り返して吊すと早く乾きます。

5. 24時間連続換気

① 換気 を押して、換気弱運転にしてください。

② タイマー設定 を押して、残時間を連続運転にしてください。

お願い

他のモードで運転をおこない、残時間がなくなったり、切 を押して停止したときは、再度① ②の操作をしてください。

●24時間連続換気とは、浴室から連続換気をおこなうことにより、各居室に設けた給気口などから室外空気が給気され、居室空間全体の換気をおこなうものです。ただし、住宅の間取りや気密性などにより、換気の状態は異なります。

6. 吹き出し方向変更のしかた 吹出グリルが落下しないよう十分気をつけて作業してください

■吹き出し方向を使用状況に応じてお好みの方向に変更することができます。

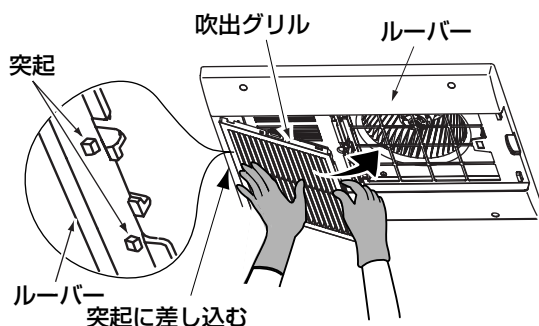
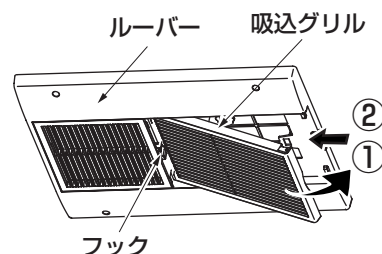
お願い

■必ず電源を切ってからおこなってください。
■高い所での作業となりますので足場には十分お気を付けください。
■ゴム手袋をお使いください。(板金部品などの切り口や、本体の突起・角などでのけが防止のため)
■運転停止後、すぐにルーバー・吹出グリルなど本体に触れないでください。

①吸込グリルを矢印①の方向に引き、さらに矢印②の方向に回転させ、ルーバーよりはずしてください。

③吹出グリルの方向をお好みの方向に変えて、片側をルーバーの突起に差し込んだあと、つめを矢印方向に押して、ルーバーに取り付けてください。
(取り付け時、「カチッ」という音がするまで押し込み、確実に取り付いたことをご確認ください)

②ドライバーをつめとルーバーのすき間に挿入し、矢印①の方向に押し上げてルーバーからつめをはずし、吹出グリルを矢印方向②に引いてはずしてください。

必ず片手を吹出グリルの下側にあてて、グリルが落ちないように支えてください。

④吸込グリルのフックをルーバーの穴に引っ掛け、矢印①②の順でルーバーに固定してください。

使いかた（つづき）

■おすすめ運転モード

●お風呂の換気、涼風、予備暖房
季節によって次のような運転モードでご使用いただきますと快適にご使用いただけます。

	入浴前	**入浴中**	**入浴後**
冬	予備暖房	停止	換気
夏	停止または涼風	停止または涼風	換気
春、秋	停止	停止	換気

●冬、春、秋は入浴中にバス換気乾燥機の換気、涼風での運転はしないでください。
（本体に結露した水滴が落下するおそれがあります）
●換気モード，乾燥モードで運転するときは、必ず給気口(ドアなどのすき間)を開けてください。
●浴室の大きさや設置条件によっては、換気風量が不足する場合があります。その場合は、換気運転を長時間おこなってください。
●予備暖房は、30分以上運転することをおすすめします。

故障かな！？

■次の表に従って調べていただき、なお異常があるときは必ずブレーカーを切り、お買い上げの販売店・工事店、販売会社・管理会社、またはパナソニック修理ご相談窓口に修理を依頼（またはご相談）してください。

症　状	**原　　因**	**処　　置**
吹き出し風量が少ない。 または暖まらない。 または乾燥しない。	フィルターが目づまりしている可能性があります。	フィルターのお掃除をしてください。 （お手入れのしかた・9ページ）
リモコンの残時間 ■ 2 点滅＋運転モード点滅	センサーが故障している可能性があります。	修理依頼をされる際に、リモコンの症状をご連絡ください。
リモコンの残時間 ■ 連続 点滅	リモコン用信号線が断線、接触不良の可能性があります。	

お手入れのしかた（1か月に1回程度）

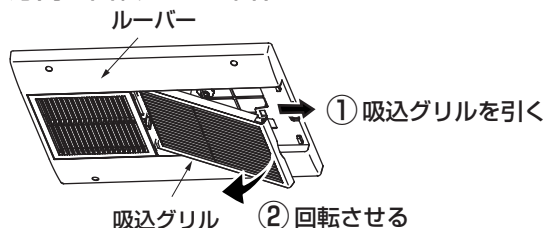
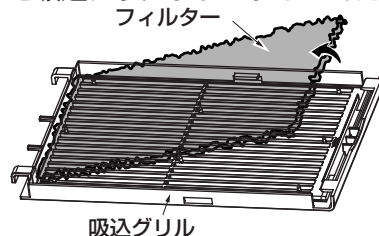
お願い

- 停止後、すぐにルーバー・吹出グリルなど本体に触れないでください。
- 高いところでの作業となりますので、ルーバーやフィルターの掃除をおこなうときは、足もとに注意して作業をしてください。
- すべりやすいスリッパなどをはいての作業や不安定な台を持ち込んでの作業は転倒の原因になります。また浴槽の縁や風呂フタの上にも乗らないでください。
- 台所用中性洗剤をお使いください。（住宅用、家具用アルカリ性合成洗剤などは変質、変色のおそれ）
- お手入れ後、熱による乾燥はしないでください。（変形、変質の原因）

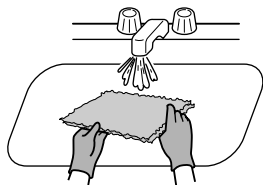
下記のようなものなどは使用しないでください。

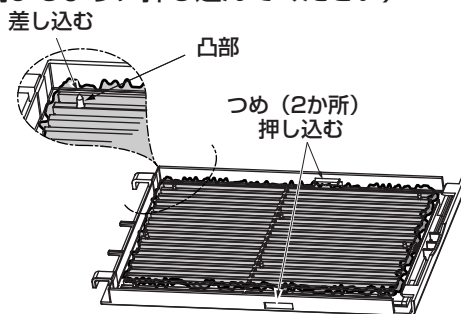
フィルターのお手入れ

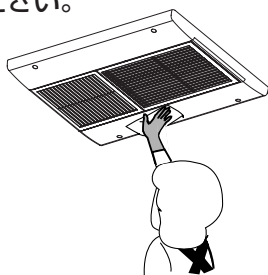
フィルターのはずしかた

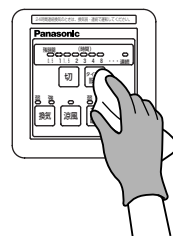
①吸込グリルを矢印①の方向に引き、さらに矢印②の方向に回転させ、本体よりはずしてください。

②フィルターを吸込グリルよりはずしてください。

フィルターのお手入れ

①台所用中性洗剤をとかしたぬるま湯に浸してください。

②水ですすいだあと、よく乾かしてください。

フィルターの取り付けかた

■フィルターを吸込グリルの枠に合わせ、グリルの凸部にフィルターを差し込み、取り付けてください。（フィルターが吸込グリルのつめの中に納まるように押し込んでください）

ルーバーのお手入れ

ルーバーの汚れは、乾いた柔らかい布でふくか、台所用中性洗剤をうすめて布に浸し、よく絞って汚れをふきとってください。

リモコンのお手入れ

水に浸した布をかたく絞り、汚れを軽くふきとってください。

アフターサービス（よくお読みください）

修理・使いかた・お手入れ などは

■まず、お買い求め先へ ご相談ください。

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名	
電　話	（　　　）　　－
お買い上げ日	年　　月　　日

修理を依頼されるときは

「故障かな！？」（8ページ）でご確認のあと、直らないときは、電源を切って、お買い上げ日と右の内容をご連絡ください。

- **●製品名**　バス換気乾燥機
- **●品　番**
- **●故障の状況**　できるだけ具体的に

●診断をして修理できる場合はご要望により修理させていただきます。

※修理料金は、次の内容で構成されています。

技術料	診断・修理・調整・点検などの費用
部品代	部品および補助材料代
出張料	技術者を派遣する費用

※補修用性能部品の保有期間 10年

当社は、本製品の補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後10年保有しています。

■転居や贈答品などでお困りの場合は、次の窓口にご相談ください。

ご使用の回線（ＩＰ電話やひかり電話など）によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

●使いかた・お手入れなどのご相談は……

パナソニック お客様ご相談センター　365日 受付9時～20時

電話 フリーダイヤル 携帯・PHS OK **0120-878-365**

※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

●修理に関するご相談は……………………

パナソニック 修理ご相談窓口

電話 フリーダイヤル 携帯・PHS OK **0120-878-554**

※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

- 上記電話番号がご利用いただけない場合は、各地域の「修理ご相談窓口」におかけください。

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】

パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくときのために発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

■各地域の修理ご相談窓口 ※電話番号をよくお確かめの上、おかけください。

• 地区・時間帯によって、集中修理ご相談窓口に転送させていただく場合がございます。

地区	拠点	電話番号	所在地
北海道地区	札　幌	☎ (011)894-1251	札幌市厚別区厚別南2丁目17-7
	旭　川	☎ (0166)22-3011	旭川市2条通16丁目1166
	帯　広	☎ (0155)33-8477	帯広市西20条北2丁目23-3
	函　館	☎ (0138)48-6631	函館市西桔梗589番地241（函館流通卸センター内）
東北地区	青　森	☎ (017)775-0326	青森市大字浜田字豊田364
	秋　田	☎ (018)868-7008	秋田市外旭川字小谷地3-1
	岩　手	☎ (019)645-6130	盛岡市厨川5丁目1-43
	宮　城	☎ (022)387-1117	仙台市宮城野区扇町7-4-18
	山　形	☎ (023)641-8100	山形市平清水1丁目1-75
	福　島	☎ (024)991-9308	郡山市亀田1丁目51-15
首都圏地区	栃　木	☎ (028)689-2555	宇都宮市上戸祭3丁目3-19
	群　馬	☎ (027)254-2075	前橋市箱田町325-1
	茨　城	☎ (029)864-8756	つくば市筑穂3丁目15-3
	埼　玉	☎ (048)728-8960	桶川市赤堀2丁目4-2
	千　葉	☎ (043)208-6034	千葉市中央区末広5丁目9-5
	東　京	☎ (03)5477-9700	東京都世田谷区宮坂2丁目26-17
	山　梨	☎ (055)222-5822	甲府市宝1丁目4-13
	神奈川	☎ (045)847-9720	横浜市港南区日野5丁目3-16
	新　潟	☎ (025)286-0180	新潟市東区東明1丁目8-14
中部地区	石　川	☎ (076)280-6608	金沢市玉鉾2丁目266番地
	富　山	☎ (076)424-2549	富山市根塚町1丁目1-4
	福　井	☎ (0776)21-0622	福井市問屋町2丁目14
	長　野	☎ (0263)86-9209	松本市寿北7丁目3-11
	静　岡	☎ (054)287-9000	静岡市駿河区高松2丁目24-24
	愛　知	☎ (052)819-0225	名古屋市瑞穂区塩入町8-10
	岐　阜	☎ (058)278-6720	岐阜市中鶉4丁目42
	三　重	☎ (059)254-5520	津市久居野村町字山神421
近畿地区	滋　賀	☎ (077)582-5021	守山市水保町1166番地の1
	京　都	☎ (075)646-2123	京都市南区上鳥羽中河原3番地
	大　阪	☎ (06)7730-8888	大阪市城東区関目2丁目15-5
	奈　良	☎ (0743)59-2770	大和郡山市筒井町800番地
	和歌山	☎ (073)475-2984	和歌山市中島499-1
	兵　庫	☎ (078)796-3140	神戸市須磨区弥栄台3丁目13-4
中国地区	鳥　取	☎ (0857)26-9695	鳥取市安長295-1
	米　子	☎ (0859)34-2129	米子市米原4丁目2-33
	松　江	☎ (0852)23-1128	松江市平成町182番地14
	出　雲	☎ (0853)21-3133	出雲市渡橋町416
	浜　田	☎ (0855)22-6629	浜田市下府町327-93
	岡　山	☎ (086)242-6236	岡山市北区野田3丁目20番8号
	広　島	☎ (082)295-5011	広島市西区南観音1丁目13-5
	山　口	☎ (083)973-2720	山口市小郡下郷220-1
四国地区	香　川	☎ (087)874-3110	高松市国分寺町国分359番地3
	徳　島	☎ (088)624-0253	徳島市沖浜2丁目36
	高　知	☎ (088)834-3142	高知市仲田町2-16
	愛　媛	☎ (089)905-7544	愛媛県伊予郡砥部町八倉75-1
九州地区	福　岡	☎ (092)593-8002	春日市春日公園3丁目48
	佐　賀	☎ (0952)26-9151	佐賀市鍋島町大字八戸字上深町3044
	長　崎	☎ (095)830-1658	長崎市東町1919-1
	大　分	☎ (097)556-3815	大分市萩原4丁目8-35
	宮　崎	☎ (0985)63-1213	宮崎市本郷北方字草葉2099-2
	熊　本	☎ (096)367-6067	熊本市健軍本町12-3
	鹿児島	☎ (099)250-5657	鹿児島市与次郎1丁目5-33
	大　島	☎ (0997)53-5101	奄美市名瀬朝仁町11-2
沖縄地区	沖　縄	☎ (098)877-1207	浦添市城間4丁目23-11

所在地、電話番号は変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。
最新の「各地域の修理ご相談窓口」はホームページをご活用ください。http://panasonic.co.jp/cs/service/area.html

0511

特定保守製品と点検

■特定保守製品とは

本製品は、消費生活用製品安全法（消安法）で指定される「特定保守製品」です。

●本製品の設計標準使用期間は製造時期から10年です
設計標準使用期間を超えて使用された場合、部品等の経年劣化による発火・けが等の事故に至る可能性があります。

●製品を安全にご使用いただくために
所有者登録を行い、点検期間内に法律で定められた点検を受けていただくことが求められています。
また、転居されるなど、所有者情報が変わる場合は、新しい所有者情報をご連絡ください。

●所有者登録をしていただくと…
点検を受検していただく時期にパナソニック株式会社から点検のご案内を送付いたしますので、ご案内の通りに点検を依頼してください。点検は有償になります。

点検までの手順

①所有者登録（所有者登録方法ご参照）

②点検のご案内
点検期間が近くなりましたら、郵送または E-mail にてパナソニック株式会社長期使用製品安全点検センターから点検のご案内をお知らせします。

▼

③点検のお申し込み
希望日等をご指定のうえ、パナソニック株式会社　長期使用製品安全点検センターへお申し込みください。

▼

④訪問日時のご確認
お近くのサービスステーションより、訪問の日時の詳細をご確認させていただきます。

⑤点検の実施（有償）

■所有者登録の方法（3通りあります）

所有者票（返信はがき）でのご登録	本製品には、法で定められた所有者票（黄色の封筒に入っています）が添付されています。 所有者票に所定事項をご記入のうえ、ミシン目で切り取って返信してください。 （インターネット、電話から登録していただく場合は、所有者票の返信は不要です）
インターネットでのご登録	http://panasonic.co.jp/chouki/ へアクセスし、 画面の案内に従って登録してください。
電話でのご登録	パナソニック株式会社　長期使用製品安全点検センター 0120-841-344 へ連絡してください。 受付時間は 平日 9:00～17:00 です。

●所有者登録いただいた情報は消安法、個人情報保護法および当社規定により適切に管理し、法定点検のお知らせと実施、その他製品安全に関するお知らせ（製品の保守・買い替え・廃棄に関するご案内）をする場合以外には使用いたしません。

■登録情報に変更が生じたときは

「パナソニック株式会社　長期使用製品安全点検センター」までご連絡ください。

■設計標準使用期間

	●本製品の設計標準使用期間 ※1は、10 年※2です。 ●設計標準使用期間を超えて使用された場合は、部品等の経年劣化による発火・けが等の事故に至る可能性があります。 ●点検期間内に法律で定められた点検（有償）を受検してください。

※1　設計標準使用期間は、次項の標準的な使用条件の下で、適切な取り扱いで使用し、適切な維持管理が行われた場合に、安全上支障がなく使用することができる標準的な期間として設計上設定される期間です 。
設計標準使用期間は 、「使用開始時期から」ではなく、「製造時期から」となります 。

※2　本年数は、消安法で規定された設定基準に基づき算出された数値で、保証期間とは異なります。

■設計標準使用期間の算定の根拠（標準使用条件に基づき、算定されています）

＜標準使用条件：日本工業規格 JIS C 9920-2 による＞

環境条件	電圧	単相100V/単相200V
	周波数	50Hz/60Hz
	温度	20℃（JIS C 9603による）
	湿度	65%（JIS C 9603による）
	設置	標準設置（工事説明書による）
負荷条件	浴室サイズ	1.25坪タイプ（床寸法1.6m×2m） 1.5坪タイプ　（床寸法1.6m×2.4m）
	衣類重量	2kg
想定時間	1年間の使用時間	換気時間　7808時間/年 （換気弱運転連続） 乾燥時間　650時間/年 暖房時間　302時間/年

■次の場合、製品に表示している点検期間よりも早期（点検のご案内より前）に点検を依頼してください。

●左記の標準的な使用条件に対して、使用頻度・使用環境・設置場所が異なる場合

●業務用等や本来の目的以外の方法で使用された場合

（これらの場合は、記載の設計標準使用期間よりも短い期間で経年劣化が発生する可能性があります）

■ご不明な点、疑問点等のある方は、パナソニック株式会社　長期使用製品安全点検センターにお問い合わせ願います。

■点検の実施

点検期間前にパナソニック株式会社より法定点検のご案内をいたしますので、点検期間中に点検を受けてください。

●点検は有償になります。

点検の結果、点検箇所の整備が必要となった場合は、別途、料金が発生します。

●その後の動作や安全性を保証するものではありません。

消安法で規定された点検基準に基づき、点検時点での製品が点検基準に適合しているかどうかを確認します。

●点検料金＝技術料＋出張料＋その他の経費

整備等は含まれませんのでご注意ください。

■整備用部品の保有期間

整備用部品とは、点検の結果、点検基準に適合していない部分を修理するための部品です。
各整備用部品の保有期間は製造打ち切り後12年間です。

①ファン用モーター
②プリント基板
③ヒーター
④ヒーター用温度ヒューズ
⑤電流ヒューズ
⑥電源端子台
⑦ルーバー

整備用部品は、補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）とは異なります。補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後10年間です。
ただし、点検の時期によっては、整備用部品が不足し、修理ができない不測の場合もありますのでご了承願います。
整備につきましては、部品代を含め、別途、費用をご負担いただきます。

点検に関するご相談

パナソニック株式会社
長期使用製品安全点検センター
TEL　0120-841-344（専用）

●ホームページ：http//panasonic.co.jp/chouki/
ホームページにて、法定点検に関するご案内をしております。

点検以外のご相談

・「修理に関するご相談」
「使いかた・お手入れなどのご相談」
→　P.10

仕様

電　源	品　番	運転モード		消費電力 (W)	換気風量 (m³/h)	循環風量 (m³/h)	騒　音 (dB)	質　量 (kg)
単相 100V 50/60Hz	FY-13UG3	乾　燥		1228/1234	100/100	110/110	45/45	6.8
		予備暖房	強	1295/1312	—	140/146	44/44	
			弱	1187/1172	—	97/91	34/33	
		涼　風		31.5/36	100/100	110/110	45/45	
		換　気	強	32/36	222/220	—	42/42	
			弱	25/25	147/138	—	33/32	
単相 200V 50/60Hz	FY-22UG3	乾　燥		1929/1952	103/107	202/210	48.5/48.5	7.5
		予備暖房	強	2123/2159	—	247/265	48/48	
			弱	1073/1066	—	187/164	43/42	
		涼　風		44.5/54.5	103/107	202/210	48.5/48.5	
		換　気	強	39/40	210/185	—	43/40	
			弱	32.5/31	116/93	—	28/24	

■このバス換気乾燥機は、ご使用にならないときでも約1Wの電力を消費しています。
■消費電力は、周囲温度30℃の値です。

上記仕様は静圧 0Pa（パスカル）時の値です。
静圧 0Pa（パスカル）とは、換気扇におよぼす圧力が「0（ゼロ）」の状態を示します。

●使いかた・お手入れなどのご相談は…

パナソニック 総合お客様サポートサイト
http://panasonic.co.jp/cs/

パナソニック お客様ご相談センター　365日 受付9時～20時
電話 フリーダイヤル 携帯・PHS OK 0120-878-365
※携帯電話・PHSからもご利用になれます。
音声ガイダンスを短くするには、案内が聞こえたら電話機ボタンの
「87」と「990＃」を押してください。
（番号を押しても案内が続く場合は、「＊」ボタンを押してから操作してください。）
■上記番号がご利用いただけない場合　06-6907-1187
■FAX フリーダイヤル 0120-878-236
Help desk for foreign residents in Japan　Tokyo (03) 3256-5444　Osaka (06) 6645-8787
Open : 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays/Sundays/national holidays)
※上記の内容は、予告なく変更する場合があります。ご了承ください。

●修理に関するご相談は…

パナソニック 修理サービスサイト
http://club.panasonic.jp/repair/
インターネットでのご依頼も可能です。

パナソニック 修理ご相談窓口
電話 フリーダイヤル 携帯・PHS OK 0120-878-554
※携帯電話・PHSからもご利用になれます。
•上記電話番号がご利用いただけない場合は、各地域の「修理ご相談窓口」におかけください。

※ご使用の回線（ＩＰ電話やひかり電話など）によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

愛情点検　長年ご使用のバス換気乾燥機の点検を！

このような症状はありませんか
●スイッチを入れても回転音が不規則に聞こえたり、回転しない。
●運転中に異常音がしたり振動がある。
●異臭がする。
●その他、異常を感じる。

▶ **ご使用中止**
このような症状のときは、事故防止のためにすぐに電源を切ってからお買い上げの販売店または工事店に点検・修理をご依頼ください。

パナソニック株式会社
パナソニック エコシステムズ株式会社
〒486-8522　愛知県春日井市鷹来町字下仲田4017番

13UG34200C-P0309-3012